LIXIL

施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書

Gルーフ
ーフリータイプー

もくじ

1.安全のために必ず守ってください・・・・・・・・・・・1
2.ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
　2-1 積雪に対する仕様について・・・・・・・・・・・・3
　2-2 ご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　2-3 ガラスパネルの使用方法・・・・・・・・・・・・・4
3.お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4.修理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
5.別売り品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

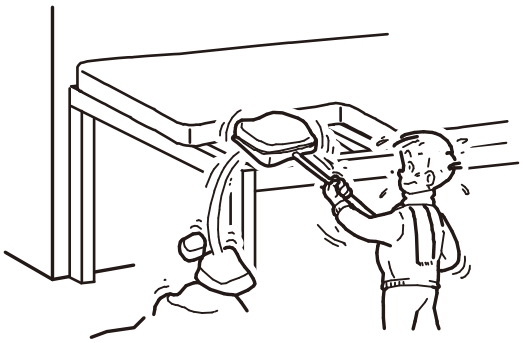
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UE071_202101E

1　安全のために必ず守ってください

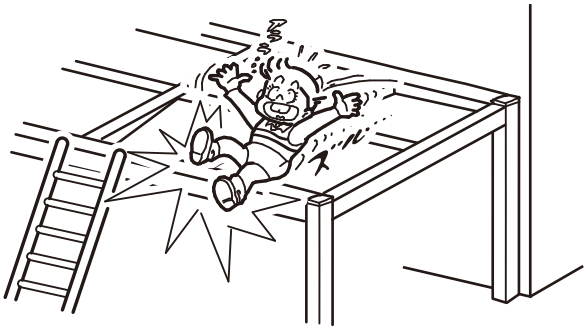
注 意



●降雪時には雪おろしが必要です。屋根が雪の重さでつぶれ落ちてケガをするおそれがあります。雪おろしの指示は「3-1　積雪に対する仕様について」および柱に貼付けている、雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。

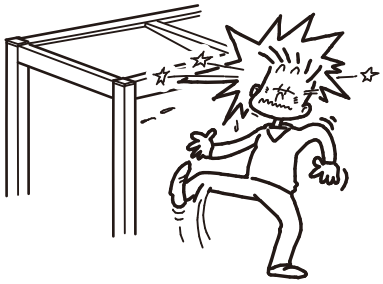
・積雪量は、積雪1cmあたり3kg/m²として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。

注 意



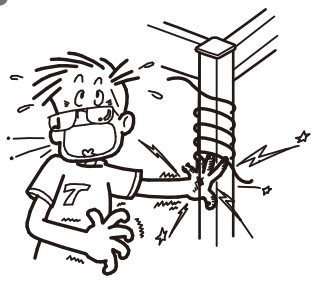
●屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

注 意



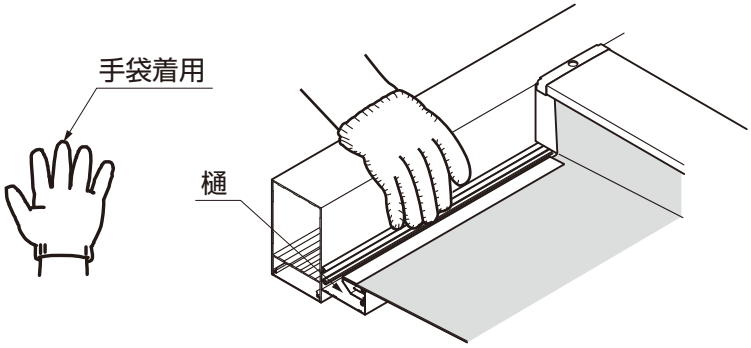
●フレームに頭などをぶつけないように注意してください。ケガをするおそれがあります。

警 告



●製品に電線を巻き付けないでください。漏電により、感電するおそれがあります。

注 意

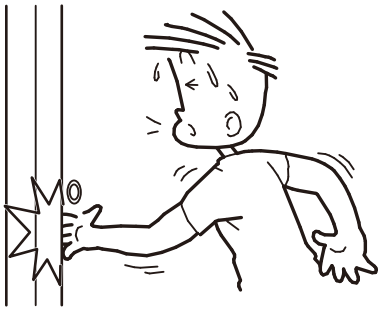


●樋を清掃する際は、手袋をして行なってください。
鋭利な箇所などでケガをするおそれがあります。

⚠警告

●ガラスパネルに衝撃などを与えないでください。破損すると重大なケガのおそれがあります。

⚠注意



●下記の箇所に手足をはさみケガをしないように注意して操作してください。
・ガラスパネル同士
・ガラスパネルと柱の間
・下レールなどのすき間

⚠注意

●くさり樋にぶら下がったりすることや登ったり、揺らしたり、引っ張ったりしないでください。転落してケガをする場合があります。

お願い

●開閉するときはゆっくり動かしてください。勢いよく動かすと、部品が破損するおそれがあります。
●積雪時には、下レールに積もった雪をかきだしてください。開閉ができなくなります。
●強化ガラスを使用しているため、内部に含まれる不純物の影響によりごく稀に自然破損することがあります。強化ガラスの特性のためご理解をお願いします。
●くさり樋周辺（半径約１m以内）に濡れてはいけないものを置かないでください。強風や強い雨により周辺に雨水が飛散することがあります。

2　ご使用方法

2-1　積雪に対する仕様について

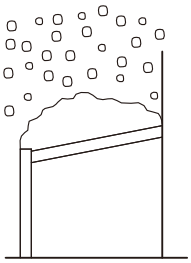
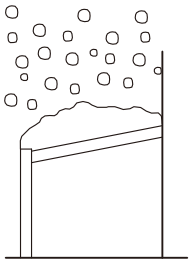
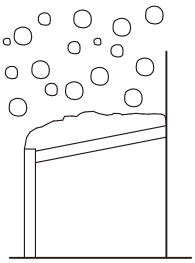
注 意

●表2-1の積雪量になる前に必ず雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さでつぶれ落ちるおそれがあります。

お願い

●柱に貼付けている雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
●雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなりますので表2-1の積雪量の目安よりも早めに雪おろしをしてください。
●雪おろしの際、雪はできるだけ残さないようにしてください。残った雪が氷状になり、たいへん重くなります。
●雪おろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。
●雪おろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、傷付く原因になります。プラスチック製スコップ等で静かに行なってください。

表2-1　耐積雪荷重と積雪量の目安

	雪の種類		
	新　雪	締　雪（しまりゆき）	粗目雪（ざらめゆき）
	・新しく降った粉状の雪	・水分を含んだやや重い雪 ・降り積もって圧縮された雪	・水分を含んで凍っていて粒の大きな雪
			
	雪比重　0.3	雪比重　0.5	雪比重　0.7
耐積雪荷重	安心してお使いいただける積雪量の目安		
600N／m2 (61.2kg／m2)	20cm	12cm	8cm

補 足

●本製品は、表2-1の荷重に耐えるように設計しています。
・この性能は弊社で指定する施工指示（基礎の大きさ等）どおりに施工した場合に限ります。
・設置する地域による積雪量の違いを想定し強度を分類して設計しています。
●雪の種類は、「日本雪氷学会の分類名称」によります。

2-2 ご注意

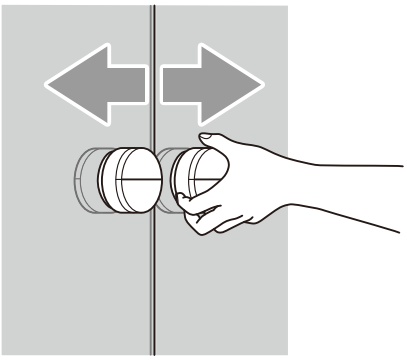
注 意

●パネルに火を近づけないでください。
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。
●ボルト、ナット、ネジ等は絶対にゆるめないでください。
●年 1 回程度の定期点検を行ない、ネジ・ボルト類のゆるみを締め直してください。
●製品の分解や改造は絶対にしないでください。
●ガラスパネルを開閉をするときは、下記の箇所に手足をはさみ、ケガをしないように注意してください。
・ガラスパネル同士
・ガラスパネルと柱の間
・下レールなどのすき間

2-3 ガラスパネルの使用方法

（1）開けかた・閉めかた

①把手を持って水平にスライドして開けてください。
a. スライドすると、隣のパネルは連動して動きます。
b. パネルの枚数により、片開きまたは両開きとなります。

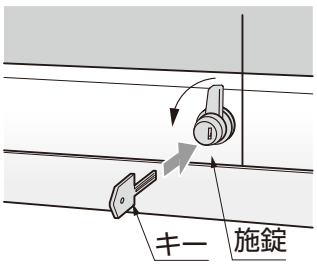


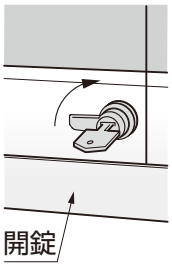
（2）施錠・開錠方法

①以下の手順で錠を回して施錠・開錠を行なってください。

【外観左扉に錠がある場合】
・開錠：時計回り　・施錠：反時計回り

【外観右扉に錠がある場合】
・開錠：反時計回り　・施錠：時計回り





補 足

●キーで施錠せず、つまみを回すだけでは扉は開いてしまいます。扉を開かないようにするには必ずキーで施錠してください。

お願い

●開閉をするときは、ゆっくり動かすようにしてください。勢いよく動かすと、駆動部が破損するおそれがあります。

3　お手入れについて

（1）汚れの取り方

①年に2～3回は水洗いをして拭きとってください。
a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きしてください。
b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭き取ってください。

お願い

●汚れの拭き取りには、布やスポンジ等の柔らかいものを使用し、金属製ブラシや金ベラの使用はさけてください。
●洗剤は必ず、中性洗剤を薄めて使用してください。
●シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。材料が変色することがあります。
●小石・砂等が付着したままでこするとアルミ表面やラッピング面にキズがつきます。あらかじめ取除いてください。

補足

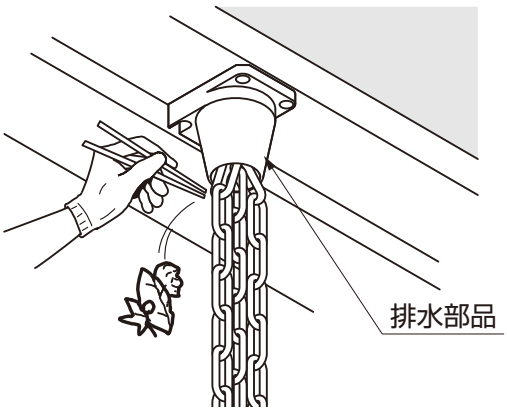
●お手入れは、定期的に行なってください。汚れを放置すると汚れが取りにくくなることがあります。
●小石が当たるなどして表面についたキズは、放置すると腐食の原因になります。弊社の補修用塗料をご利用ください。

（2）キズの補修

お願い

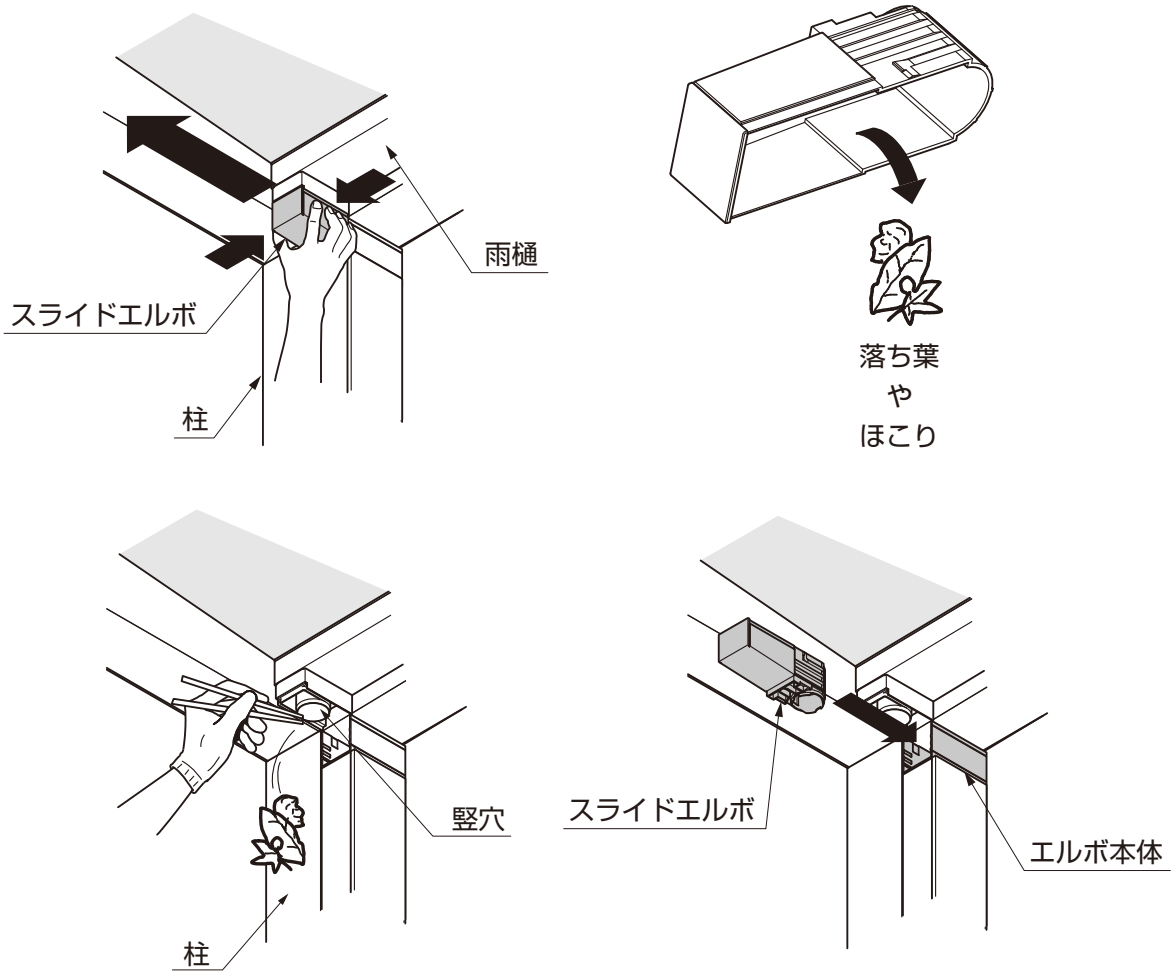
●あやまってキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

（3）くさり樋のお手入れ



①くさり樋の排水部品に詰まった落ち葉やほこりを割りばしなどを使用し取り除いてください。

（4）スライドエルボの清掃方法

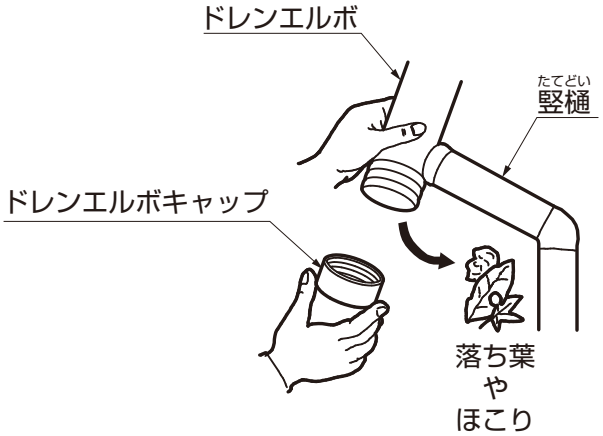


⚠注 意

●スライドエルボを取外すとき、ほこりや泥水があふれ落ちるおそれがあります。衣類につかぬよう、また目や口に入らぬように注意してください。

①スライドエルボの側面をつかみ、少し変形させながら水平方向にゆっくりと引き抜いてください。
②スライドエルボの内側にたまった落ち葉やほこりを取除いてください。
③竪穴に詰まった落ち葉やほこりを割りばしなどを使用し取り除いてください。
④スライドエルボをエルボ本体にさし込み、ゆっくりと奥まで押込んでください。

（5）ドレンエルボの清掃方法

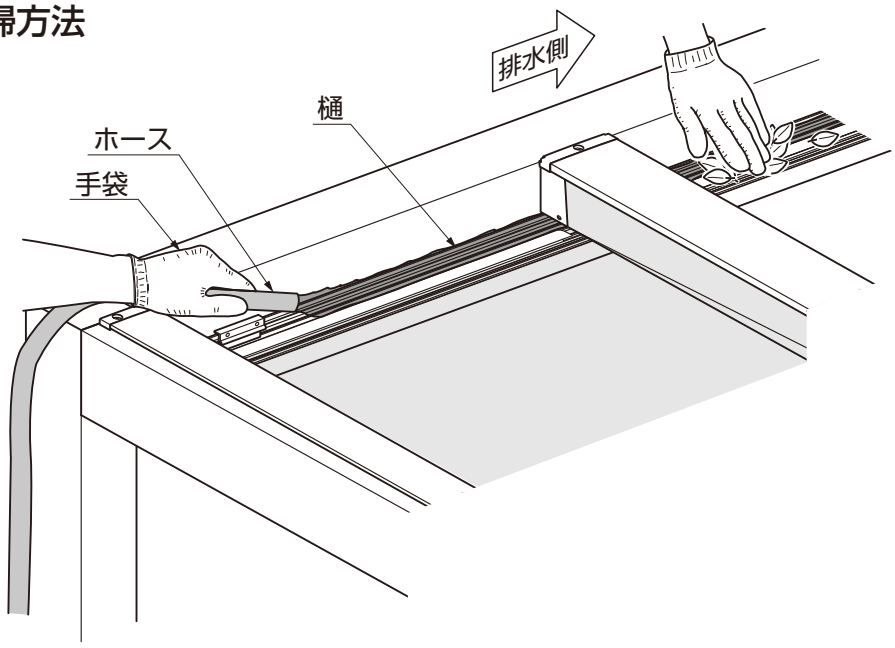


注 意

●ドレンエルボキャップを取外すとき、ほこりや泥水があふれ落ちるおそれがあります。衣類につかぬよう、また目や口に入らぬように注意してください。

①ドレンエルボキャップを両手で取外し、たまった落ち葉やほこりを取除いてください。
②落ち葉やほこりを取除いた後は、両手でしっかりと取付けてください。

（6）樋の清掃方法



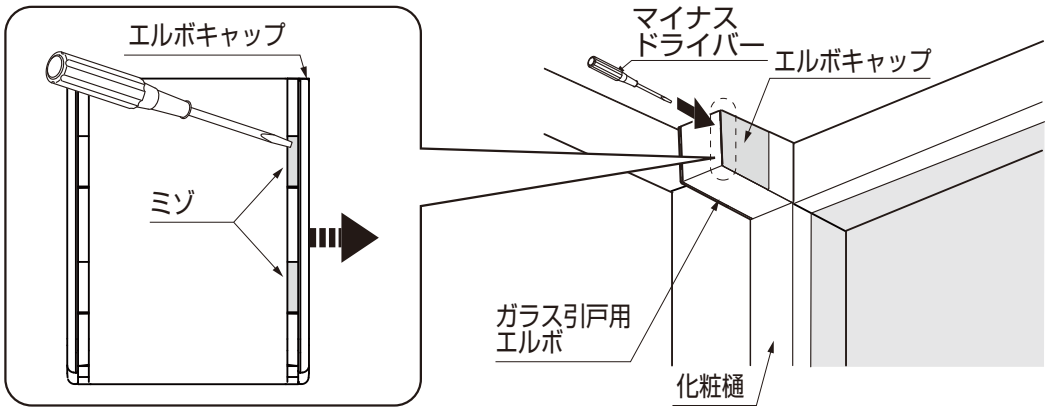
①手袋をして樋にたまった落ち葉やほこりを取除いてください。
②残ったほこりを水で樋の排水側に向かって押し流してください。
③樋の排水側にたまった落ち葉やほこりを取除いてください。

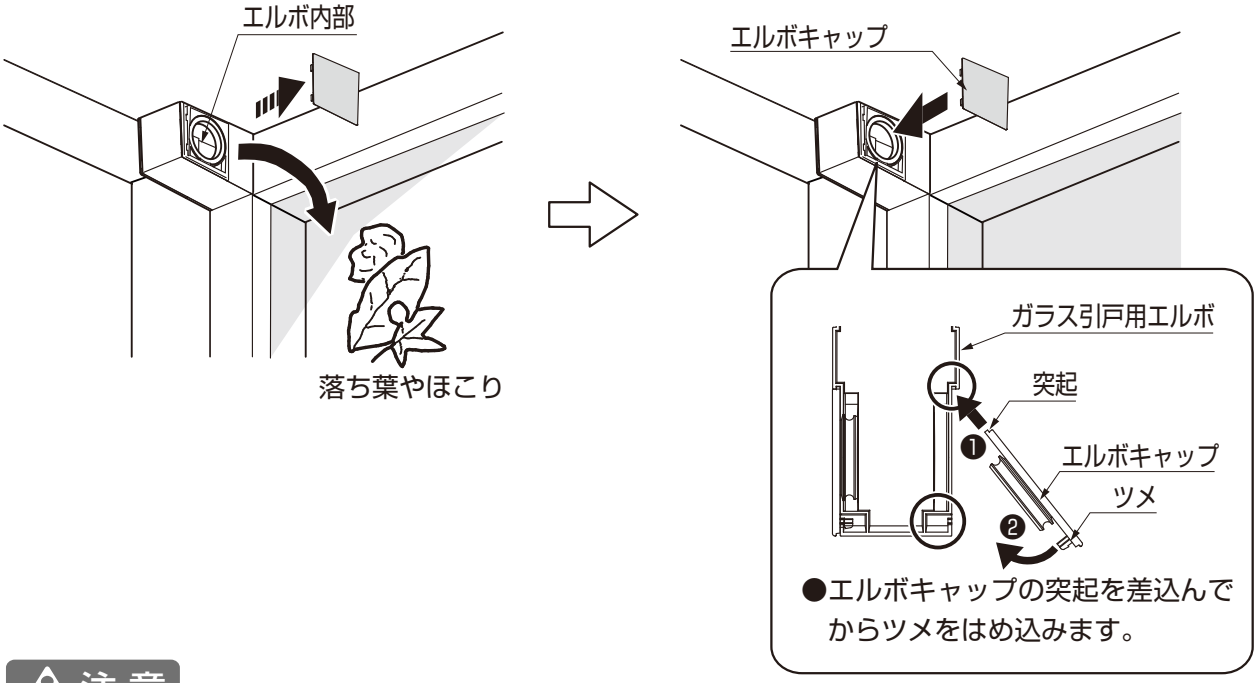
お 願 い

●樋がつまると雨水が雨樋からあふれ落ちますので、樋にたまった落ち葉やほこりは定期的に取除いてください。

（7）ガラス引戸用エルボの清掃方法

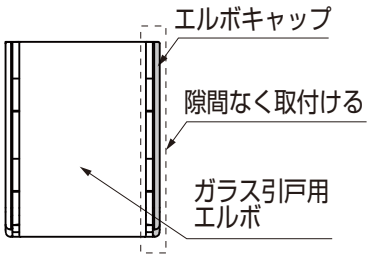
①ガラス引戸用エルボとエルボキャップの溝にマイナスドライバーの先端を差し込み外側に開くようにして、エルボキャップを取外してください。
②エルボ内部にたまった落ち葉やほこりを取り除いてください。
③エルボキャップを化粧樋側から引っ掛けるようにして、元の位置に取付けてください。





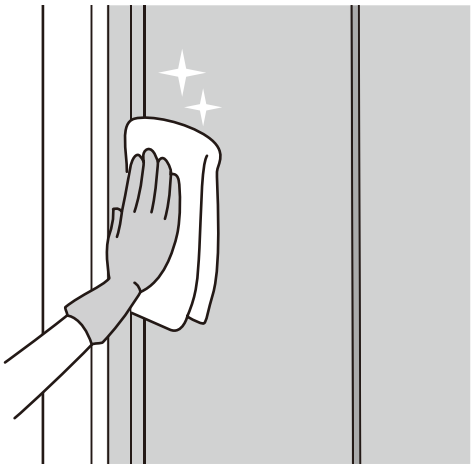
⚠注 意

●スライドエルボを取外すとき、ほこりや泥水があふれ落ちるおそれがあります。衣類につかぬよう、また目や口に入らぬように注意してください。
●エルボキャップを取り付ける際は、必ずガラス引き戸用エルボとの隙間がなくなるまで押し込んで取り付けてください。



（8）ガラスパネルの清掃方法

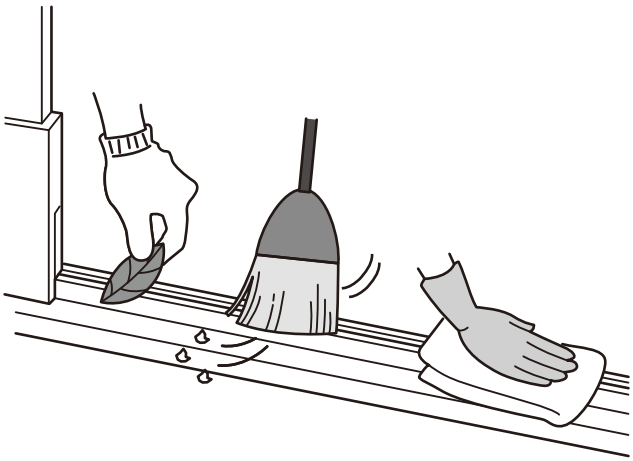
【パネル】
①ぬるま湯(±30℃）で拭いてください。



お願い

●洗剤などは使用しないでください。
●結露が発生した場合にはこまめに乾拭きしてください。

【下レール】
①大きなゴミを取り除いてください。
②ホコリを取り除いてください。
③雑巾で拭き取ってください。



補足

●結露などによりパネルに水分がつくと、製品固有の白い汚れや青いスジが見られることがあります。乾燥すると消えます。
●砂やほこりが多い環境でお使いの場合、その影響によりパネルの透明性が損なわれることがあります。

4　修 理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご　氏　名	
製　品　名		ご　住　所	
施　工　日	年　　月　　日	電 話 番 号	
施 工 店 名		そ　の　他	

●消耗品は寿命があり、有償修理となります。

5　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
・クリーンハンガー
・補修塗料

Gルーフ ーフリータイプー　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　㊞ 電話　（　）

株式会社 LIXIL

1. **保証者**
   株式会社LIXIL
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング　ファニチャー&グッズ商品
4. **保証内容**
   取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング　ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
   ※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
6. **品質保証の免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
   ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）。
   ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合（例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など）。
   ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など）。
   ⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
   ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
   ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is availed only in Japan.）

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、下記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで
https://www.lixil.co.jp/

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）
TEL. 0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）
TEL. 0120-413-433
https://www.lixil.co.jp/support/

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』（https://www.lixil.co.jp/privacy/）をご覧下さい。

取説コード
UE071

JZZ616287E
200805A_1039
202303F_1049